

結果は、平成20年度に体験し21年度に移住された方が1件。21年度に体験し、22年度ラ・ラ・タウン特別販売を申し込まれた方が1件。

この5年間の実績では、19年度5件13名32日間、20年度6件14名92日間、21年度8件22名172日間、今年度7件16名213日間、その後3月8日から15日まで1件2名の申込み、

町内での飲食にも影響がある  
と考える。

**質問** 全共（全日本ホルスタイン共進会）が、1年間延期され今年実施されるが、安平町をPRする最大のチャンスと考えるが、実行委員会に町として、どの様にに関わり、実行委員会のメンバーは、どの様になっているのか。  
**答弁** 全共が1年延期され、今年10月に向けということになっているが、町長が地元の実行委員会の会長、地元は、

農協・観光協会・商工会・酪農振興会・農漁等が入って地元で実行委員会を作っている。その下に、役場全庁チームを

作り、細かい企画、地元としての対応、PR対策全課を上げ対応していく。

**質問** 子宮頸がん等予防ワクチン接種等で、テレビ等で報道されているので、認識を持つた親御さんもいると思うのですが、安平町として、どの様に対応しているか。

**答弁** 3つのワクチンの関係ですが、現地点で健康福祉課で把握している部分で説明します。子宮頸がんワクチンは、ワクチン供給バランスが崩れて、無い状況になっています。国が責任を持って、2回目ワクチン接種を優先し、1年間延長する方針です。ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンは、はっきりした因果関係が分からない状況で、このワクチンの接種は、まだ取り止めを続けます。

**質問** 鹿公園の管理業務委託をシルバー人材センターで続けるのか。普通であれば平等に入札して業者を選定すべき

と考えるが。

**答弁** シルバー人材センターについては、町が育ている団体といえますか、これを競争でやったとしたら多分シルバー人材センターは取れない状況になり、高齢者の方々の生き甲斐としての場をここで提供しているという考えをもちながらやっている。

高齢者の働く場というものも町として考えていかなければなりませんので、今のところこの体制を変えるつもりはありません。

**質問** 教育長の執行方針に、追分幼稚園と早来こども園の積極的な交流を推進し、両園の連携を図るといふ方針は、子どもの交流なのか、先生、教員の交流なのか、その辺の確認をします。

**答弁** まず第一に子どもの交流を考えている。当然同じ教育課程をよつする先生方ですから、当然機会があれば交流をしていただきたい。

**質問** 追分地区に認定子ども

園を建設する検討が出されたけれど、これから入園予定の方々のご父母の方に、事前に話しを聞いたり、説明したりする機会が出て来る。

**答弁** 追分地区の認定子ども園の関係については、いま私立の方から話しが来ているという風に聞いております。その推移を見ているところで、今後の展開次第で、進めば色々な話しを聞く機会が出て来ると考えている。

**質問** 成人式の式典時間を午後からに見直せないのか。

**答弁** 成人式については、実行委員会形式を取り入れ実施されている。実行委員会に毎年新成人が構成員に入って計画をしている。新成人の皆さん方が交流を深めて地域を思っていたく時間帯を設けていただく事が幸いかなと考えている。

**質問** 学校給食賄材料納付金と保育料の本年度の未払い額

はどのような状況か。

**答弁** 本年度末の数字はまだ確定していませんが、21年度の現年度分では未納額が三十七万六千円、徴収率99・1%。前年度からの滞納繰越が百万六千七百五十円ありましたが、21年度の決算時点では、百三十八万三千三百五十円が繰越分になっていますが22年度になって少し減っている状況です。また、保育料については、現年度分については若干納期が遅れていますが、完納出来る状況です。滞納分も99%の予定です。

**質問** 子ども手当から天引きしている市町村が増えているが、当町も天引きする考えがあるか。

**答弁** 保育料に関しては、法案が通れば天引きは可能です。給食費の方は法案が通っても保護者の同意が必要となる。検討はしましたが、滞納の件数が少ないので天引きはしなくても良いと考えている。

## 歳入

# 議会改革特別委員会

付託事件審査

2月18日  
&  
2月19日

## 議会報告会・懇談会に 30名の町民の出席

どうかについては、公の場で確認するのは、議員の仕事だ。▼ゴルフ関係で、ゴルフに行った業者名は出ていないが、公にされていないのか。

▼ニュースを新聞で知り、処分が軽いという印象もありました。

▼議会として懲罰委員会の会議録を請求しなかったのは疑問があり、もっと資料請求の姿勢があっても良かった。

▼町長の給与に関する条例について

▼社協の信頼回復に向けて、議会としてどの様に取り組みをしていくのか。

▼議論する場合は、常任委員会なのか、議員全体なのか。

▼追分中学校建築について

▼結果的に可決されたけれど、これが否決された場合、再入札はどの様なやり方ですか。

▼富岡小学校統廃合について  
▼学校をそのまま更地にするのではなく有効活用をしてほしい。

▼職員の不祥事について

▼情報提供の一部が正しいか

▼追分中学校の問題は、ゴルフ旅行にかかわった業者が入っていたとすれば、十分チェックをしてほしい。

▼決算審査特別委員会について

▼使用料等の是正問題は、遠くない時期に出て来ると思いますが、追分地区を見た時、是正され高い方に合わされて来ている。良く町民の声を聞いて取り組んでほしい。

▼プレミアム付商品券は、冬場の灯油で大変助かる。毎年やってほしい。

▼町民懇談会

▼議場を使って全議員で行うべきだ。町民に興味を持ってもらうためにも検討すべき。

▼年2回は実施してほしい。

二月十九日

安平会場

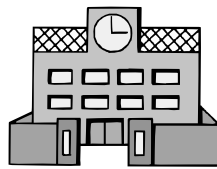
▼安平橋下部工事について

▼談合のうわさが立つということはいけない。今後はないようにしてほしい。

▼富岡小学校統廃合について

▼いずれは、安平地区にも問題となる。その時には意見を言わせてもらう。

▼先生が、地元で教員住宅があるにもかかわらず通勤している。地元との連携が取れない。教育委員会もしっかりしてほしい。



▼追分中学校建築について

▼わずかしが工事が無いのに問題になるのが多すぎではないか。

▼決算審査特別委員会について

▼公共施設は、目配り、気配りをして、できれば事故の起きないチェックをしてほしい。

▼町民懇談会

▼安平地区には、保育所統廃合により、公共施設がない。地域全体の総意として、雇用面からも給食センターを、安平地区にお願いしたい。

### 早来&遠浅会場での 町民の声(抜粋)

町民「東京安平会」などをくって都市部の方に町のPRを積極的にやってほしい。

議員 確かに安平町の知名度は北海道179町村中100番以下と低いランキングだ。それでもこの町には「真保さんの雪だるま」「全国一の競走馬産地」とPRできる材料はたくさんある。

町民 人口増加策として「婚活」に着眼してほしい。

議員「婚活事業」についてはチャンスがあればいくらでも協力を惜しみません。このご提言を持ち帰って、それぞれの議会活動の中で幅広い形で活かしていきたい。

町民 遠浅と安平にあるプールは使用が難しいんじゃないかと思う状況。今後廃止ということになるなら一戦が始まるかもしれないので、早めに説明してもらいたい。

議員 確定ではないが長いスパンの中で「廃止の方針」が出ている。ご心配の通り早めに

# 経済常任委員会

所管事務調査

3月16日

## 町内企業視察報告

議論して進めない大きな問題になると認識している。

「賛成！反対！の生の声を聞かせて！」

町民 安平橋（賛成9名・反対4名）、追分中学校（賛成7名・反対6名）の二つの工  
事請負契約の議決について、  
賛成した議員、反対した議員  
それぞれの考えを聞きたい。  
賛成議員 この入札について  
は行政としてやることは全部

やっている。もし否決されてしまつと企業に「業務妨害だ」と訴えられかねない。また、建設がストップしたら中学生達に迷惑をかけてしまふ。事実関係が明確でない「談合疑惑」やウワサ話だけでそういうことを言うのは乱暴な気がしている。新聞報道も全部正しいわけではない。今後追分中学校体育館建築工事、校舎の解体工事、グラウンドの工事

と二つの入札があるので、その一連の入札を見て判断してほしい。

三月十六日、町内三企業を  
まわり、現状と課題を伺った。  
はからずも東日本大震災直後  
となつた為、お見舞いを兼ね  
ての視察となつた。

反対議員 北海道新聞という  
公の媒体を通してどの企業  
が落札するかを三件全て100%  
的中させている。こんなこと  
ができる人は落札する企業を  
知っていた業者しかないとい  
考える。限りなく談合だとい  
う疑惑はめぐえず、これを賛  
成したら町民は納得しないの

ではと考え反対した。また追  
分中学校工事を落札した業者  
の社長は、施設課元参与と千  
歳のホステス二人を連れて鹿  
児島に「ゴルフ旅行に行つて  
いた。このような「黒い関係が  
明らかになっている中で談  
合情報通りの落札」が続いて  
いる限り、大事な教育の場を  
こんな形でスタートさせては  
いけないと思ひ反対した。

町民 現在議員の町政報告を  
三人の議員が出している。そ  
れぞれ個性があつて面白く参  
考になる。忙しいでしょうが  
皆さん町政報告を出してくれ  
ませんか。

クリート付属金具製作では、  
国内屈指の技術力を誇る。  
「北海道には北海道方式と  
でもいうべき独自の基準が  
あつて、製品の良さを中々理  
解してもらえないのが悩みの  
種」と大場社長は嘆いておら  
れた。

アイリスオーヤマは、国内  
八工場、中国八工場を含め海  
外十一工場、韓国に物流セン  
ターを有し、国内七社の関連  
会社を持つ。総商品数一万四  
千点。LED照明器具製造で  
も国内のトップランナー。L  
ED照明器具の製造は現在中  
国大連工場のみ。今後製造拠  
点を国内にも作るつもりは、  
早来工場も重要な候補のひと  
つという。

アイリスオーヤマは、国内  
八工場、中国八工場を含め海  
外十一工場、韓国に物流セン  
ターを有し、国内七社の関連  
会社を持つ。総商品数一万四  
千点。LED照明器具製造で  
も国内のトップランナー。L  
ED照明器具の製造は現在中  
国大連工場のみ。今後製造拠  
点を国内にも作るつもりは、  
早来工場も重要な候補のひと  
つという。

ことが心配ということだった。  
ホクダイは、アルミダイカ  
ストメーカー。ダイカストと  
は、アルミを溶かし金型に流  
し込んで鋳物を作ること。グ  
ンケイが金型の設計・製作を  
担い、グンダイ、ホクダイが  
その金型を使って製品を作る。  
常に製造工程の合理化・省力  
化に配慮している。数年前、  
トヨタから講師を招き、トヨ  
タのカイゼン方式を学ぶ姿が  
NHKで放映された。

●株式会社 鋼商  
追分弥生の本社工場の他、  
岩手県花巻市に東北工場を持  
つ。東北工場では、震災によ  
る人的被害は無かつたものの、  
原材料が荷崩れをおこし、視  
察時は被害状況の調査中で  
あつた。

●アイリスオーヤマ 株式会社  
本社は仙台市。震災では宮  
城角田工場が被災。十六日に  
やつと連絡が取れる。角田で  
は業務は停止し、男性社員のみ  
み出して場内整理。避難所  
暮らしの社員も多く、早来工  
場からの食料輸送を検討中と  
のことだった。

●ホクダイ 株式会社  
グループ企業である群馬県  
のグンダイ、グンケイともに  
震災の影響無し。ただ、交通  
の遮断とともに、物流が滞る

震災の影響で多くの製造業  
が生産縮小に追い込まれてい  
るが、ホクダイへの影響はい  
かばかりか心配される。

入り口ではわからないが、  
工場敷地の奥行きは深く、金  
属工場、コンクリート工場、  
製品置き場が立ち並ぶ。コン

のことがあった。

の遮断とともに、物流が滞る

## 全国町村議会議長会から表彰状

議員15年以上



佐藤進、谷村琢哉両議員が、15年以上の永きにわたり、議会議員として職務に精励し、地域の振興発展に貢献されたことに対し、全国町村議会議長会から表彰され、第1回定例会開会前に山田議長から表彰状が伝達されました。

### 『出前トーク』を

### 実施しています

「出前トーク」とは町民の皆様が議会の中での詳しい議論の内容や結果並びに議会に対する疑問等の話を聞きたいとの要望について、皆様方の予定した日時と場所に複数の議員がお伺いをしてお話をするというものです。

お聞きになりたい内容や参加人数、日時、場所等を議会事務局までファクス、郵便等でご連絡下さい。

なお、個人への出前は致しません。複数の方や団体、グループに限らせていただきます。また、議会行事等のためご希望の日時に添えない場合が有りますのでご了承願います。詳しくは議会事務局までお問い合わせ下さい。

●住所 安平町追分本町六丁目五十四番地

●電話・FAX 二五―二四五五

●電話・FAX 二五―二四五五

### あとがき

震災発生から1ヶ月(この稿執筆時)。被災地の混乱は続いており、原発事故も終息の兆しが見えない状況である。神戸女学院大学元教授の内田樹さんがブログで「原発供養」の必要性を説いている。欧米の原発は「神殿」を模して作られている。従事する人間はさながら神官のごとく、宗教的なマナーをもって原子力という「荒ぶる神」に対峙する。

かたや日本人は、この荒ぶる神に金をまぶして通俗化した。原子力は金になる。このロジックで私達は原子力を「人間に願使されるほどに力を失った神」にみせかけようとした。勿論そうではなかった。私達は今「罰が当たった」という言葉に深く頷いてしまふ。誰かが「四十年間働いてくれて、ありがとう」と言わなければ、原発だって浮かばれない。

「荒ぶる神」の怒りを鎮めるために祈ろう、と内田さんは言う。

なるほど、明日から私も南を向いて祈ろう。さしあたり私にできることはそれくらいしかない。

議会広報特別委員会

委員 牧田弘満

### 次の定例会は

### 6月中旬頃の予定です！

2011.5 VOL.20

発行／安平町議会 編集／議会広報特別委員会

〒059-1911 北海道勇払郡安平町追分本町6丁目54番地